



年 組 名前

道新の
ワークシート

勝納川こいのぼり 3年ぶりに舞う



勝納川に3年ぶりに飾られたこいのぼりと大漁旗

2022年4月14日（木）朝刊 地方 小樽・後志 16 ページ（記事は再編集しています）

小樽市の勝納川の上に、3年ぶりに約320匹のこいのぼりと約40枚の大漁旗が飾られている。通りかかった市民らが足を止め、風になびく様子に見入っていた。

地元町内会「若松2丁目会」が、2002年から毎年この時期に飾っている。新型コロナウイルスの感染拡大で20年から2年連続で中止したが、今年は開始から20年の節目で、屋外で「密」も避けられると判断して再開した。

町内会のメンバーら約30人が10日、国道5号の高砂橋から下流へ約400坪の区間で、川をまたぐように40本のロープをかけ、こいのぼりと大漁旗を取り付けた。例年、近くの幼稚園の園児らが見に来ているとい

い、同会の伊藤政一会長（74）は「今年は子どもたちの笑顔が見られて良かった。コロナに負けないぞという気持ちで飾った」と話していた。

5月8日まで飾っている。同会は、来年以降に飾るこいのぼりや大漁旗の寄付を呼び掛けている。問い合わせは伊藤会長 ☎0134・22・6053へ。

①写真の川に飾（かざ）っている魚の形をした「もの」は何といいますか。

②設問①の「もの」は、勝納川に約（やく）何匹飾（ひきかざ）っているでしょうか。

③飾（かざ）ってどんなことが良（よ）かったと書いているでしょうか。□に当てはまる言葉を書き抜きましょう。

の笑顔（えがお）が見られて良（よ）かった。